

⑤バス

■バス交通広場

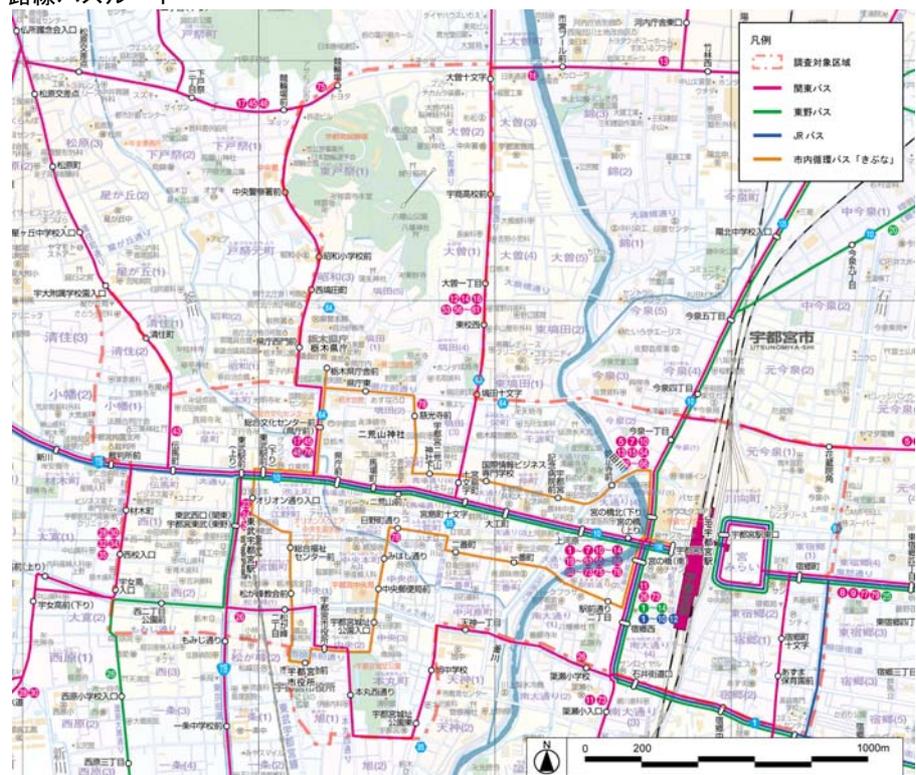
- ・JR 宇都宮駅西口広場には、計 17 バースを有するバス交通広場が立地しており、関東自動車、東野交通、JR バス関東の市内循環バスを含む路線バスが乗り入れている。
- ・JR 宇都宮駅東口広場には路線バス用バースとして、計 2 バースのバス交通広場が立地しており、関東自動車、東野交通、JR バス関東の路線バスが乗り入れている。
- ・東武宇都宮駅西口には、計 4 バースを有するバス交通広場が立地している。

■バスルート

- ・調査対象区域内を運行する路線バスの大半は、JR 宇都宮駅西口を起終点とし、大通りを經由して郊外部へ向かう路線を運行する。
- ・その他、JR 宇都宮駅西口を起終点とし、宮の橋交差点で宇都宮・那須烏山線を北上し河内地域方面へ向かう路線や、宮の橋交差点で主要地方道宇都宮・笠間線を南下して清原地区や瑞穂野地区等へ向かう路線も存在する。
- ・市内循環バス「きぶな」は、以下のような主要施設等を結ぶルートを運行している。

JR 宇都宮駅 → 宇都宮記念病院前 → 宇都宮二荒山神社下 → 県庁東 → 県総合文化センター前 → オリオン通り入口 → 宇都宮市役所 → 宇都宮城址公園入口 → 中央郵便局前 → JR 宇都宮駅

路線バスルート

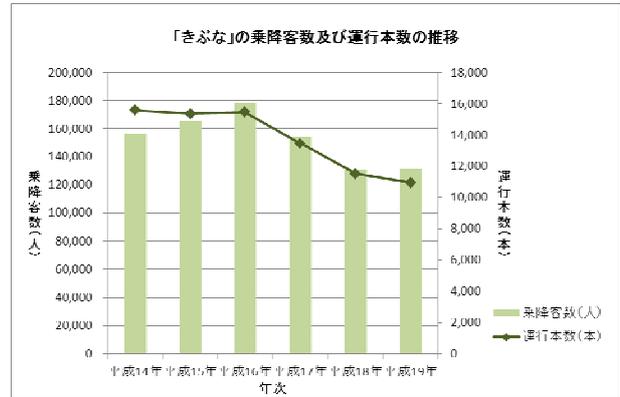
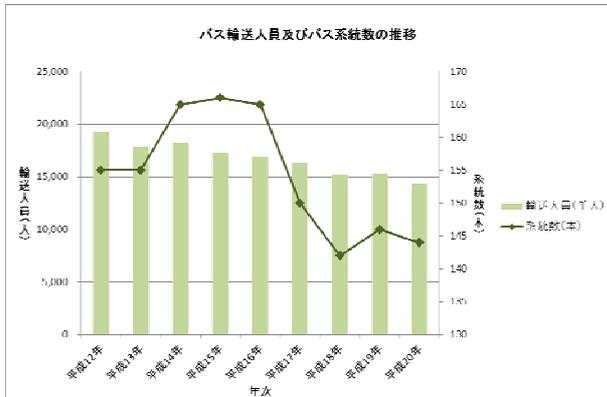


資料) 宇都宮市ホームページ

「宇都宮市内路線バスマップ」, 平成 22 年 10 月現在

■輸送人員等

- ・乗合バス全体の輸送人員は、暫減している。
- ・市内循環バス「きぶな」の輸送人員についても平成16年をピークに微減傾向にある。



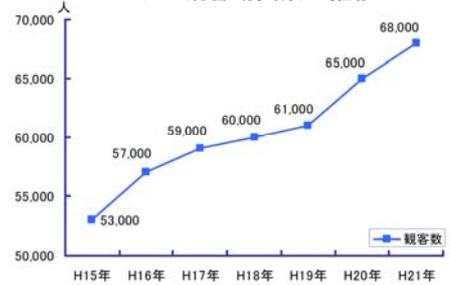
資料)「平成21年度版 宇都宮市の交通」, 宇都宮市

⑥自転車

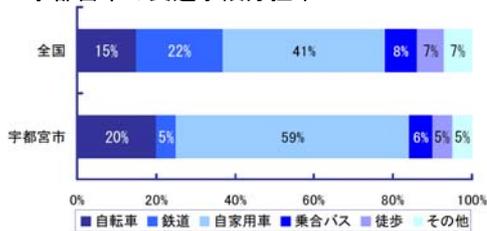
■自転車の利用状況等

- ・全国平均と比較して、宇都宮市は自転車の分担率が約5%高く、自転車利用者の多い街である。
- ・市内の高校に通学する自転車通学者の割合は約8割と非常に高い水準となっている。
- ・平成4年以降、毎年、森林公園周回コースで「ジャパンカップ・サイクルロードレース」が開催されており、その観客動員数は年々増加している。
- ・レンタサイクルの利用者数も年々増加傾向にある。

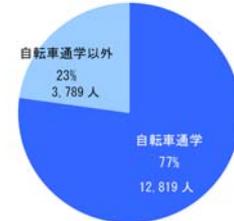
ジャパンカップ観客動員数の推移



宇都宮市の交通手段分担率



宇都宮市内高校における自転車通学者の割合



レンタサイクル利用者数の推移

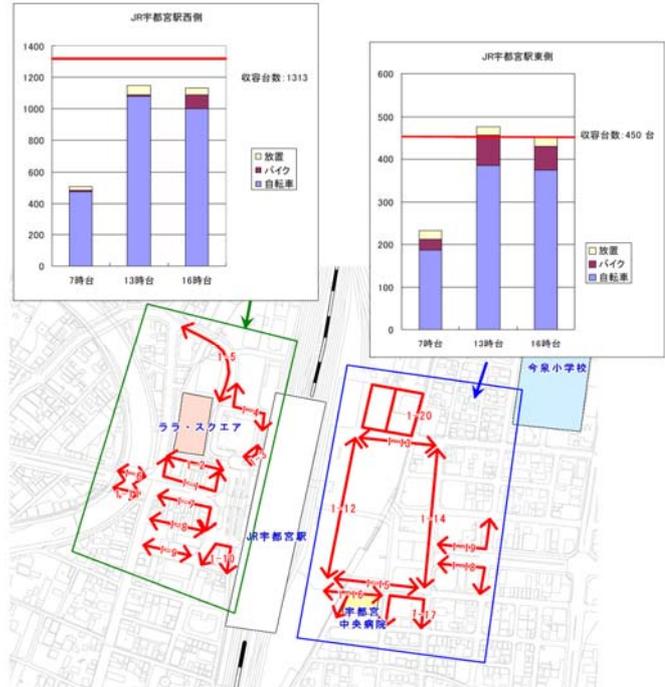


資料)「宇都宮市自転車のまち推進計画」, 宇都宮市, 平成22年12月

■駐輪場需給バランス

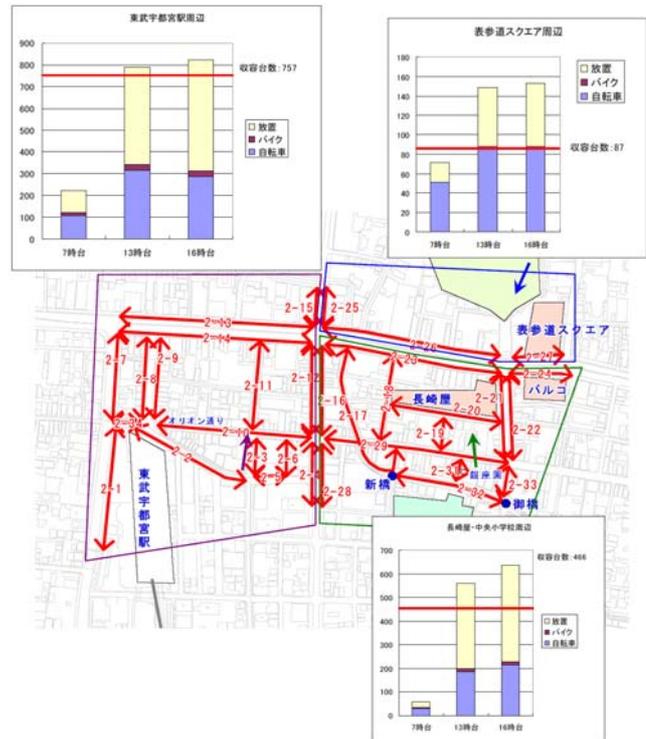
- JR宇都宮駅西口では、大型商業施設の駐輪場に加え市営駐輪場の拡大が図られたことから、駐輪場容量は確保されているが、ピーク時には収容台数を超える一時利用の需要が見られる。
- 二荒山神社から東武宇都宮駅周辺の中心市街地では、駐輪需要が収容台数を上回っており、十分な駐輪場容量が確保されていない状況となっている。

JR 宇都宮駅周辺の駐車場需給バランス



資料)「宇都宮市自転車のまち推進計画」, 宇都宮市, 平成 22 年 12 月

中心部地区の駐車場需給バランス



資料)「宇都宮市自転車のまち推進計画」, 宇都宮市, 平成 22 年 12 月